

北守谷地区の地域福祉活動計画ってなんだろう？

この広報紙は「北守谷地区地域福祉活動計画実行委員会」が発行しています。

地域福祉とは「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができるよう、住民が主役となって進める地域づくり、支え合う取り組み」のことです。

北守谷地区の福祉・地域づくりについて住民が議論を重ねた結果、次のような問題点が浮かび上がりました。



こうした問題に対応するため「北守谷地区地域福祉活動計画」が作られました。

この活動計画は「地域・世代を超えた交流の輪（和）」を理念とし、「きっかけ創りを楽しもう」をモットーとしている住民が作った住民のための福祉活動計画です。

対応策のおもなものは次のとおりです。

あいさつ、声かけ運動を推進する

障がい者、高齢者への身近な理解活動を推進する

さまざまな場所を利用して交流の場を作る

ボランティア団体などの連携システムを構築する

実行委員会では、誰もが安心して暮らすことができるようにするにはどうしたらいいだろう、どうすれば地域で支え合う仕組みができるのだろうかかと北守谷に実際に住んでいる住民が中心となって話し合い、力をあわせながら進めています。

現在の活動のなかから「北守谷遊歩道 どこでも茶屋ぶらぶら亭」と「御所ヶ丘5丁目 助け愛の会」を次のページで紹介します。